

素敵に輝け！

教えてくれてありがとう

3年担任の先生から、「校長先生と話したい子がいるのですが、聞いてもらえますか」と声を掛けられ、「いいよ」と二人の子供を校長室に迎えました。「どういう話？」と話しかけると、「昨日、ケーブルテレビのいまテレに校長先生が出ていました」と話してくれました。「いみずまるごと応援テレビ」の番組で今週から放送されている「水・土壌環境保全活動功労者」表彰式の様子を見たことを伝えに来てくれたのでした。「そう昨日やね。校長先生も見たよ」と伝えると、その後も会話が弾み、「いまテレ、毎週見とる」「お父さんも毎週見とる」「金山小学校はよく放送される」「〇〇先生が、カルタ大会に出たのも映っていた」などと話してくれました。それを聞いて私は、「雷鳥のお姉ちゃんは、先生が担任していた学年にいた人やよ。弟のゆういちくんからは、学校を替わるとき、消しゴムをもらったよ」と意外な関係を紹介しました。

担任の先生に聞いた話では、「朝から校長先生と話がしたいと言っていたけれど、長休みは縄跳びタイムだし、どうしようと言っていました」とのことでした。校長室へ来てくれた二人は、「先日、校内放送で紹介された表彰は、これなんだな。校長先生は番組を見たのかな。教えてあげたいな」と思ってくれたのでしょね。

学校が表彰され、校長がテレビに出たことを喜び、それを伝えようとしてくれた気持ちがとても嬉しいです。そして、「いまテレ、毎週見とる」と言っていたように、射水市のことに興味をもってくれていることも。「こういう子供たちが、地元を愛し大切にする人になっていくのだろうか」と思っています。

あいさつ名人

度々挨拶のことを話題にしていますが、また新たな挨拶情報です。

1年生の中に、毎朝大きな声で挨拶をする子がいます。その子は、横断歩道を渡る前、そこに立ってくださっている方に、まず大きな声で挨拶をします。そして横断歩道を渡る際、両側にいる人に必ず顔を向けて大きな声で挨拶をします。まず自分から率先して。その様子を見て、立哨の方は、「いい挨拶やの」とか「元気な挨拶や」と褒めてくださいます。とても嬉しい言葉です。この子は間違いなく「あいさつ名人」です。

私はみんなの登校を見守ってから校舎に入りますが、その姿を見て、あいさつ名人は、わざわざ廊下に出て「おはようございます」と挨拶をしてくれることがあります。「会った人には挨拶をしよう」と意識してくれているようです。1年生ですが、上級生の手本にもなる姿です。こういう挨拶が広まりつつあります。「あいさつ名人さん、ありがとう」。